

# 紀州の友

## 第16刊

令和5年6月1日発行  
表千家和歌山県青年部  
和歌山市手平1-9-5

題字 猶有齋宗匠 御染筆

### 副支部長御挨拶【15周年を祝って】

和歌山県副支部長 中筋 啓文

青年部の皆様におかれましては益々ご発展のこととお慶び申し上げます。

平素は支部活動のために深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年3月に青年部発会以来15周年を迎えられましたことと、10月2日に琴の浦温山荘での15周年記念茶会を大盛會に挙行されましたことを重ねてお祝い申し上げます。又、当日のお席では寒川青年部長が15周年のために作陶された15本の筋が入っている食籠のことでお話しが盛り上がり大変印象的でした。

最近の数年間は感染症の発生により活動が自粛されていましたが、今ではWith コロナの考えにより、工夫して澁刺と活動されているのが頼もしい限りでございます。

周年記念は過去を振り返り将来に目を向ける機会だと思います、これからも諸先輩方が築いてこられた礎の上に、次の20周年を目指して更なる工夫とご発展される事をご祈念申し上げます。老婆心ながら青年部の皆様方が茶道を通じて、ご自身の知識を高め尚一層飛躍されることを願ひご挨拶と致します。

### 田辺の老舗菓子店 ～鈴屋～



紀伊田辺駅前商店街の中にある「鈴屋」は、大正13年創業の老舗店。現在3代目となる鈴木一弘さんが田辺の地から和菓子文化を発信し続けています。当初は、紀南の銘菓である「柚もなか」と各種のお饅頭を主に作っていたようですが、現在の一番人気は、特性ジャムをカステラで挟んでホワイトチョコでコーティングした「ドラックステーキ」。地元はもとより全国からも注文が絶えません。レトロなパッケージにも注目してみてください。また近年では、見た目も名前もかわいい干菓子「紀州てまり」が人気を上げてきているようです。

### お茶人にも大人気「たますき」



たますき

昨年の同門会和歌山大会（全国大会）の呈茶席で出されました、鈴屋の「たますき」をご紹介します。

卵、和三盆、寒天が原材料で、サクッとした食感とその後のフワッとした口溶けのバランスが絶妙。地元産の厳選した卵を使用し、仕込みから完成まで約3日かかるというこだわりの逸品です。

名称の由来は原材料の卵（玉子）、おめでたいことの寿、紀州の紀から一文字ずつ取って「玉寿紀」としていたものが後にひらがな表記となりました。

大会後に問い合わせが増加したという、お茶席にもぴったりのお菓子です。





小坂 亮輔

清々しい秋晴れの中、開放的な緑を望む琴ノ浦温山荘にて和歌山県青年部設立十五周年の記念茶会を開催させて頂きました。多くの先生方、青年部の諸先輩方、会員の皆様にお越し頂き盛会の裡に開催出来ました。

本年度卒業ということもあり、佐賀育美さんと私が担当させていただいたのですが、鎌田事務長はじめ支部役員の皆様のご指導、寒川部長をはじめ青年部役員の皆様の細やかなご配慮と準備、また当日の大西元部長をはじめ諸先輩方のご協力を賜り、このような記念の茶会を無事終了することが出来ました。本当にありがとうございました。

十五周年ということもあり、過去の体験学習会で制作した茶道具などをお待合に展示させていただく等、青年部らしくおもてなしさせて頂きました。経験不足で至らないことも多々ありましたが、あのような素晴らしい庭園に囲まれた空間の中で一服差し上げることが出来る喜びを深く感じた一日となりました。

このようなお茶会を通じて経験させて頂きました様々なことを糧に、今後も楽しみながらお茶を続けていきたいと思えます。

茶杓作り体験 講師 久保良斎 【令和4年7月31日 於 東部コミュニティセンター】



初めて茶杓づくりを体験させていただきました。

今回の茶杓作りでは、すでに枉げてある竹から作らせていただきましたが、本来はこの枉げる作業も手間暇がかかり、かなり難しいとお聞きました。よく見ると1本1本竹の表情が違い、優柔不断な私は非常に迷い、何種類もある竹からなんとか1本を選びました。

最初は竹を削るだけと簡単に思っていたのですが、実はかなり力が必要でただ削るだけでなく削る方向や力加減など繊細に扱わなければならない苦勞しました。

集中しながらも、皆さん和気あいあいとした雰囲気の中個性あふれる茶杓が出来上がり、今まで知らなかった知識や苦勞も、1本の茶杓を通して学ぶことができた一日となりました。



築地新 彩乃

# 旧中筋家住宅茶会

【令和4年11月23日 於 旧中筋家】



岩見 天志

和歌山市主催の旧中筋家茶会は、例年11月3日（文化の日）に開催されていますが、本年度は全国大会の日程の兼ね合いから11月23日（勤労感謝の日）に開催されました。前日の準備、当日の茶席・水屋の運営を和歌山市から表千家青年部に任されています。

当日はお天気が心配されましたが、なんとか茶会中は雨に見舞われることなく、多くのお客様にお越しいただくことができました。また、各役割を部員が交代で務めるなかで、初めて亭主を経験させていただきました。お道具のお尋ねについてもさることながら、席内の全てのことに気を配らなければならず、とても勉強になりました。

令和5年度以降は、11月3日の開催になる予定ですので、皆様お誘い合わせのうえお越しくさせていただきますよう、また青年部活動にもお力添えを賜りますよう、宜しく願いいたします。

## 卒業御挨拶

青年部の発会時に入会し早や15年、卒業を迎えることとなりました。

はじめの頃は長男の出産と育児で行事に参加できませんでしたが、子の成長と共に少しずつ参加できるようになり、3期より役員を拝命しました。

青年部活動を通じて、支部の先生方や先輩から学んだことは多岐にわたり、また、同じ世代で茶道を学ぶ人との繋がりが広がりました。成功体験は自信に繋がり、失敗体験は今後の糧となり、楽しみながら貴重な経験をさせていただきました。このような機会を与えてくださった先生方、先輩方、一緒に活動した役員や部員の皆様に感謝申し上げます。

今年度の初めに新入部員がお二人入会されました。その方が長男と歳が近いことを知ったとき、卒業の時期を実感したと同時に、若い方が茶道を学び青年部に入会されたことを嬉しく思いました。伝統を重んじながらも若い世代の新しい感性を取り入れ、青年部がこれからも益々発展していく姿を楽しみにしています。



佐賀 育美

## 青年部へのおさそい

### 条件

- ・表千家不審菴入門者または入門を希望される方
- ・満18歳以上満45歳までの方
- ・年会費 3,000円

希望者は先生の推薦が必要ですので、各先生を通じ支部事務局内青年部までご連絡ください。申し込み用紙を送付させていただきます。

## 令和5年度行事

令和5年

- 9月（予定）体験学習会（和菓子作り）
- 11月3日 旧中筋家住宅茶会

令和6年

- 3月10日 研修茶会（支部行事チャリティー茶会を担当）
- 5月（予定）第17回総会

## 新青年部役員紹介

部長	寒川 朗	監査	後藤 千晴
副部長	岩見 天志		平野 尚美
	岡田 晶子	幹事	井川 梓
会計	木田 晴子		木田 晴子
	坂口 依子		後藤 千晴
			平野 尚美

### 青年部事務所

〒640-8319 和歌山市手平1-9-5 鎌田方 (一社)表千家同門会和歌山県支部内  
TEL (073) 488-3520 FAX (073) 488-3530  
(事務所取扱い 月・水・金 10:00~15:00)

お願い ご住所・お名前等に変更がある方は、はがきまたはFAXにて事務局にお知らせください。同門会員の方はあわせて同門会本部へのご連絡もお願いいたします。